

# 愛され続け ける空間 づくり

# まだ、かえりたくなかない

**こ**どもたちにとって、最も適した空間とは、どのようなものでしょう？  
簡単には答えの出せない問いに、私たちは真剣に向き合っています。  
主役であるこどもたちの成長を阻まず、のびのびとこども時代を送ることができる場所。地震などの天災にも強くあることはもちろん、こどもたちを支える大人にとっても、安心で安全、快適に過ごせる空間創り。

培ったノウハウが実現するのは、記憶に残る心地良い場所。  
そこはきっと、ある時には、自分の家より身近な場所にもなる、「もうひとつの家」のような場所。近所のおばさんや、通りかかったおじいさんが、思わず笑みをこぼしてしまうような、幸せが見えるような空間。  
こどもたちの幸せに、真剣です。



タナカの施設



# はやく、かえりたくなる

**伝**統的な住まいから、モダンな住まいまで。  
ただの模倣や焼き直しにとどまった「伝統」ではなく、流行りを追った上辺だけの「モダン」でもない。私たちが創る家は、古来の製法を現代の技術や材料によってモダナイズした、「なつかしくて、新しい」家。現代の街並みやライフスタイルに寄り添いながらも、環境や土地に根ざした設計を盛り込む「新しくて、な

つかしい」家。  
そして何より、あなたと家族に似合う、心地の良い家創りをお手伝いしています。  
嬉しい時は、ともに喜び、悲しい時は、そっと気持ちを受け止めてくれるような。良い家とはきっとそんな、もうひとりの家族みたいな家のことを言うのだと思います。  
良い家を創りましょう、ともに。



タナカの住まい



# 創造力、ハツラツ こどもたちの躍動するエネルギー



保育施設の主役であるこどもたちが持つ、躍動するエネルギー。そんなこどもたちの成長する力を阻害せず、加速させるための空間。こどもたちに関わるおとなたちも、いきいきと働ける空間。わたしたちは、澁刺とした創造力を燃料にして、アイデアと技術と経験を、より心地よい空間づくりに注いでいます。



# たしかな技術、さりげなく最先端。 ニーズにあった環境づくり



ニーズや条件、環境に適した建築物をつくりあげる上で、安全性や耐久性の高い素材をつかうことは欠かせません。  
一見、何の変哲もなく見えるパーツも、進化する最先端の素材をつかい、それをたしかな技術で組み上げることで、こどもと大人を支えるつよさを兼ね備えた空間をつくりだします。

Photo: 鷺宮保育園



# その舞台は、のびのび空間。

遊び、コミュニケーション、先生との関わり、すべてが、こどもたちを育み、大きくさせてゆきます。  
その舞台となる施設に必要なことは、空間そのものが、のびのびとしていること。  
ニーズや条件にあわせて、フレキシブルかつ最大限に、人を大きくさせる「のびのび空間」を演出します。





## 子どもたちの 大きないえ。

わたしたちのつくる「いえ」は、すべて根拠にもとづいた本当の「安全ないえ」です。  
子どもたちの元気な笑い声が絶えない、  
あたたかく、明るい、「大きないえ」



Photo: 栗橋保育園分園



## 黒子と指揮者の、ひとり二役。

建築にはたくさんのプロ集団が関わります。

高い専門性をもったそれぞれのプロフェッショナルを、ひとつの目的のためにまとめ、その力を120%引き出すための環境づくり。

時には黒子に徹し、時には指揮者となって、完成まで導いてゆくことも、わたしたちの大切な役目です。





Photo: とねの会保育園

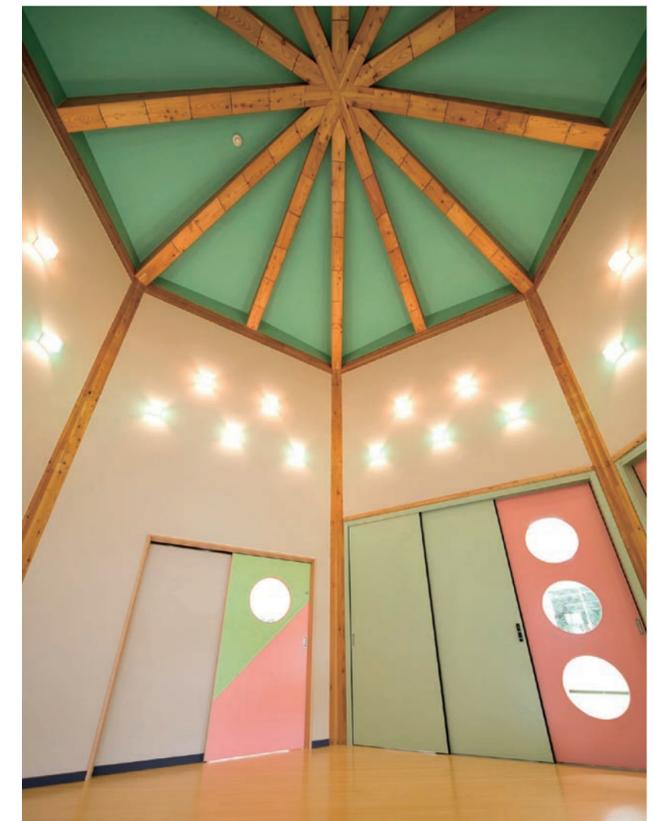


## 環境とともに 在るということ。

これから先、環境に配慮することはこれまで以上に求められます。

人にとって心地よい空間であることは、周辺の環境を損なわないことと結びついていると考えます。

自然によって生かされていることを忘れず、共存の道のゆく手本としての建築集団を目指しています。





## 記憶に残るしごと。

これから先、環境に配慮することはこれまで以上に求められます。  
 人にとって心地よい空間であることは、周辺の環境を損なわないことと結びついていると考えます。  
 自然によって生かされていることを忘れず、共存の道のゆく手本としての建築集団を目指しています。

Photo: やはら保育園



Photo: さくら草保育園



Photo: 岩槻さくら保育園



# 人として、人の役に立つこと。

Photo: みずほの里



わたしたちひとりひとは、お客さまとおなじ「ひとりの人」。人として人の役に立つために、わたしたちが出来ることは、心地のよい、人の人生を、ひとつの舞台として支える空間を創りあげること。誰かの役に立ちたいという、たくさんの人びとと共通の願いを起点として、お客さまに向き合い続けています。

Photo: 鳥浜ディケアセンター



公共施設・介護施設・他



# 「完成」は、はじまり。

建物が完成してからが、本当のはじまり。  
建物の完成は目的ではなく、通過点にすぎません。  
その先につづく長い時間を過ごす人びとを支えること。  
楽しい思い出やちょっぴり悲しい思い出、そんなすべての良い思い出の舞台として在りつづけるために、見守り、寄り添い続けることこそが、わたしたちの役目です。

Photo: 加須市立加須小学校



Photo: 行田市消防団北部警備隊



公共施設・介護施設・他



Photo: 北埼玉医師会



# The 日本クラシック。 受け継がれる、心地よさ



日本の建築文化の結晶、数寄屋建築。  
理屈では説明のつかない最上の居心地  
は、日本人に受け継がれてきた深い記  
憶を感じる心地よさ。

風土と気候に逆らわない凛とした住  
まいは、住まう人を柔らかく包みこむ。



# The 和モダン。 和と洋が織りなす NEW スタイル

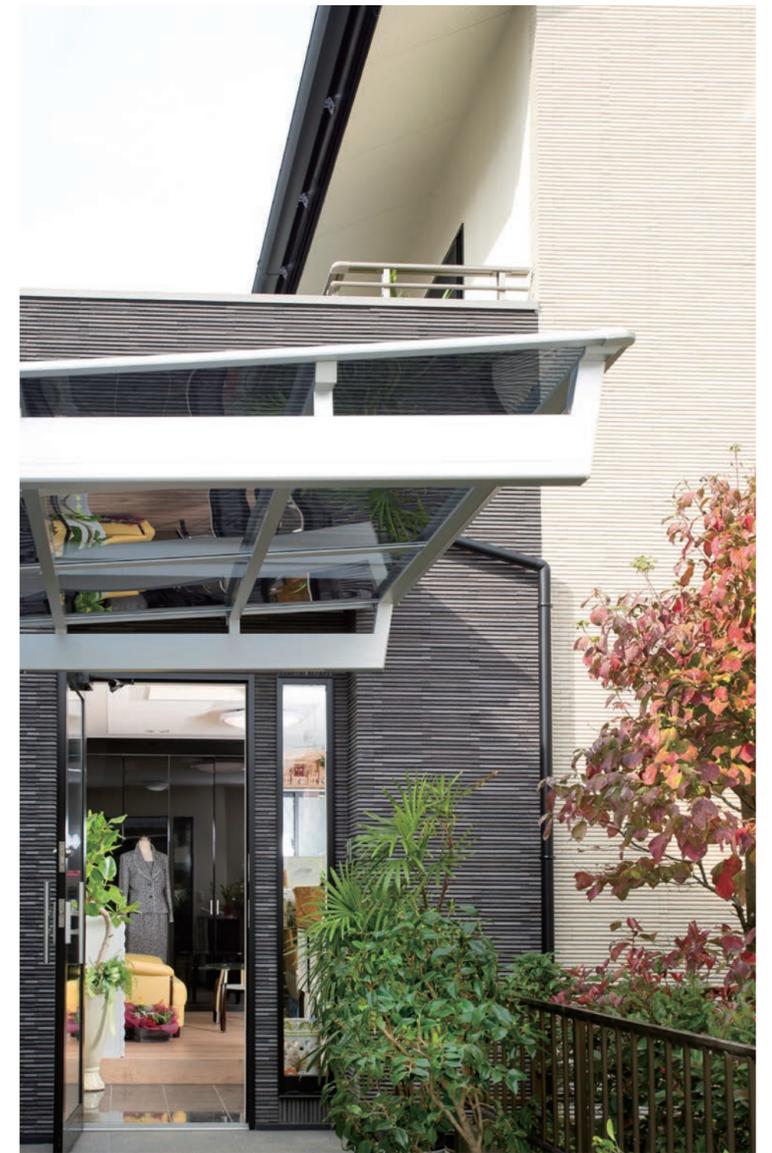


日本の伝統的な家づくりをベースに、西洋のデザインとスタイルを取り入れた、現代版クラシック。

それぞれの良い部分をバランスよく取り入れ昇華させる、いわば最も日本人らしい家。

本物の「懐かしいのに新しい」は、ここに。

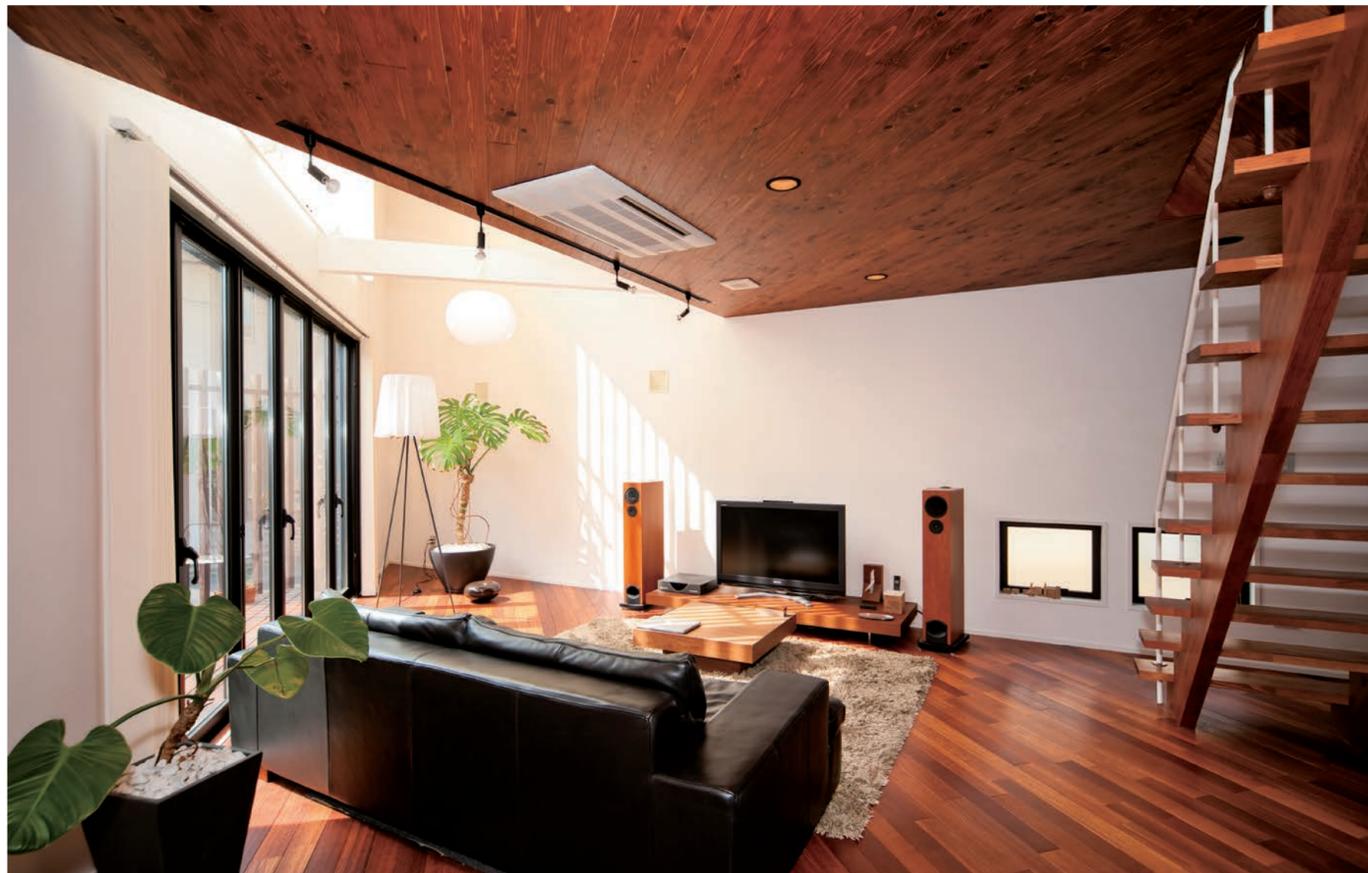




# The ハイブリッド。

日本の伝統的な家づくりをベースに、  
西洋のデザインを取り入れたモダンスタイルに、  
最新の素材とテクノロジーを融合させた住まい。  
真の新しさは、時間が経っても古びることな  
く輝きをはなつ。





## The エキゾチック。

異国情緒あふれる、独創的な様式美とテクノロジーを融和させた、エキゾチックスタイル。まるで、遠い国のおとぎ話にでてくる楽園のような、そこにしか流れることのない時を刻む家。それぞれの理想をカタチにする中で導かれた、唯一無二の理想形。

